

# 1.5日で徹底マスターする退職 給付会計の基礎知識と実務対応

①経理の知識がなくてもゼロから実務対応レベルまで学べます

②初歩レベルの知識を前提に実務対応の基礎を学びます

●日 時● 2016年11月8日 (火) 13:00~17:00

11月9日 (水) 10:00~17:00 ※昼食休憩1時間を含む

●会 場● 東京・ 飯田橋『日本出版クラブ会館』

●講 師● 井上 雅彦氏 有限責任監査法人トーマツ パートナー 公認会計士  
(社)日本証券アナリスト協会 検定会員

## ●プログラム●

【ご経歴】1986年、一橋大学商学部卒業、生命保険会社勤務を経て、88年、中央新光監査法人（現みずほ監査法人入所）。99年より中央青山監査法人パートナーを経て現在に至る。トーマツ内のリースクレジットインダストリー リースリーダー。日本公認会計士協会他で委員等での要職経験多数。

【主な著書等】単著「退職給付会計実務の手引き」税務経理協会、単著「三訂増補版キーワードでわかる退職給付会計」共著「退職給付会計の実務Q&A」以上税務研究会、単著「Q&A リースの会計・税務（第3版）」単著「リース会計 実務の手引き」税務経理協会、共編者「会計用語辞典」日本経済新聞社 単著「事業再編に伴う退職給付制度の設計と会計実務（日本公認会計士協会第35回学術賞受賞）」共著「退職給付制度見直しの会計実務（第2版）」共著「退職給付債務の算定方法の選択とイパクト」以上中央経済社、その他、会計専門誌等にリース会計、退職給付会計に関する論文等執筆多数。各種団体等でのセミナー、講演実績多数、明快で懇切丁寧な語り口で好評。

## ●参加要領●

●受講料：1名（資料・サブテキスト・11/9 昼食代含）

正会員	54,000円	一 般	57,240円
-----	---------	-----	---------

〔本体価格 50,000円 本体価格 53,000円〕

\* 会員企業一覧は以下の当会のホームページにて、ご確認いただけます。http://www.bri.or.jp

申込書に所定事項ご記入の上、下記担当者あて FAX または E-mailにてお送りください。

折り返し、受講票・会場略図・請求書をお送り致します。

※お申込後のキャンセルは原則としてお受けしかねますので、お申込者のご出席頂けない際は、代理の方のご出席をお願い申し上げます。

一般社団法人 企業研究会 経営管理研究グループ

担当) 居代 E-mail: ishиро@bri.or.jp

〒102-0083 千代田区麹町5-7-2

TEL 03-5215-3513 / FAX 03-5215-0951 ~ 2

161508-0506	11/8・9 1.5日で徹底マスターする退職給付会計		
会社名			
住 所	〒		
TEL	FAX		
部課 役職		フリガナ お名前	.....
e-mail			
部課 役職		フリガナ お名前	.....
e-mail			

## 〔開催の趣旨及び内容〕

■11月8日（火）13：00～17：00

●退職給付会計をゼロから理解して頂きます。経理経験がない方でも安心して受講できます。

退職給付会計はわかりづらいといわれています。主な理由は、3つあります。

- ①退職給付制度の理解が前提となるため
- ②数理計算の結果を会計処理に反映する必要があるため
- ③会計処理に退職給付会計特有の考え方があるため

以上、①②③の理解を前提に基礎の基礎から解きほぐし、その全体像をわかりやすく解説します。

※ゼロからビジュアルに学べるので、仕訳の知識も経理経験も必要ありません。

1. 退職給付会計の基礎の基礎
2. 退職給付制度の基礎の基礎
3. 数理計算の基礎の基礎
4. 退職給付会計の基本的な構造
5. 退職給付会計の会計処理と仕訳とは
6. 実務対応に最低限必要な知識

＜質疑応答＞個別のご質問・ご相談にも対応いたします。

★当日、サマテキストとして、「三訂増補版 キーワードでわかる退職給付会計（税務研究会）」講師著〔定価 4,650円（税込）〕を配布いたします。

■11月9日（水）10：00～17：00 ※昼食休憩1時間を含む

●初歩レベルの知識を前提に、退職給付会計の実務対応が万全になるレベルまで学べます。

退職給付会計の基礎から解きほぐし実務対応をわかりやすく解説します。

会計、数理、制度が有機的に結びついた演習を体感することで、退職給付会計の実務対応を徹底的に理解していただきます。

1. 基礎の基礎、大事な知識と計算方法再確認 数理計算
2. 基礎の基礎、大事な知識と計算方法の再確認 制度と会計処理
3. 個別財務諸表上の実務対応、ポイントと理解しておくべき手法
4. 連結財務諸表上の実務対応、ポイントと理解しておくべき手法
5. 退職給付会計ワークシートの理解
6. 実務対応に必要な知識と応用論点

＜質疑応答＞個別のご質問・ご相談にも対応いたします。

★弊会ホームページからも申込み可能です。「トップ」→「セミナー・会員研究会」→「経理・財務」